

福岡県の経済動向

(数値は2025年5月時点の公表値を参照)

福岡県の景気 | 回復基調

福岡県の5月時点での景気については、生産活動が回復しており、個人消費も回復しています。全体としては、回復基調にあります。

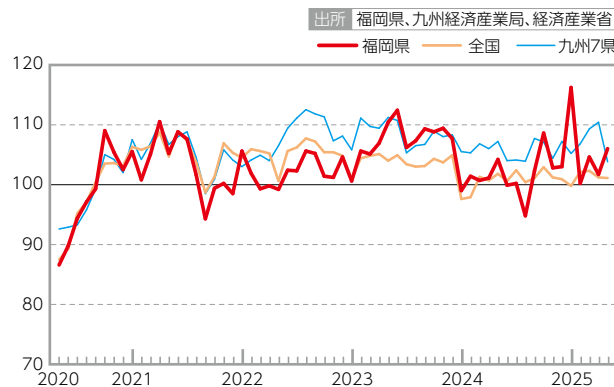
1. 生産活動 | 回復している

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を4.3ポイント上回る106.1となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」は前年を下回りましたが、「鉄鋼」「輸送機械」「食料品・たばこ」で前月を上回りました。

全体としては回復しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



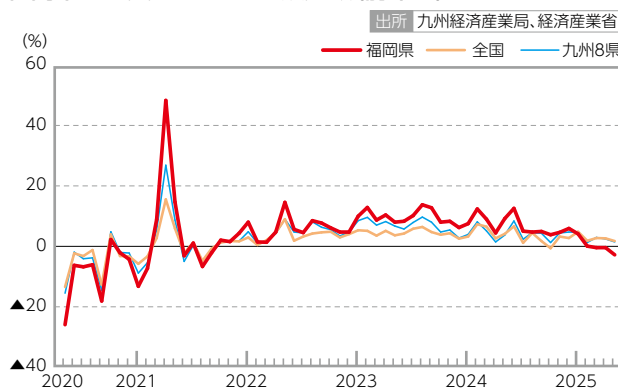
2. 個人消費 | 回復している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.8%減の約609億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比4.8%増の11,677台、コンビニエンスストア販売額は、同3.1%増の約476億円となりました。

全体としては、回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)



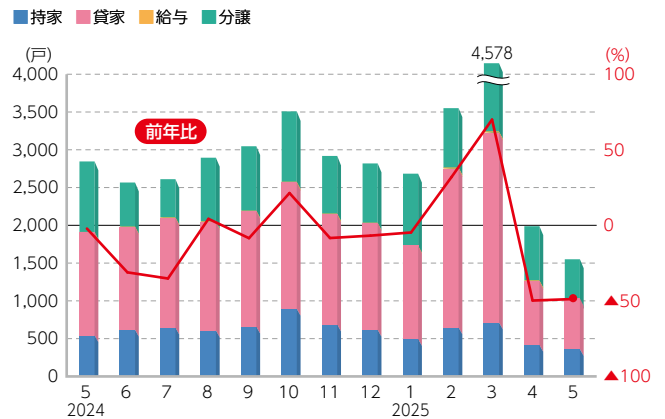
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比45.0%減の1,577戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



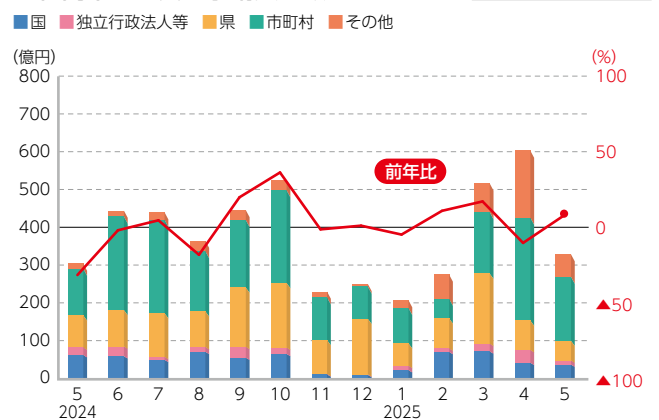
4.公共工事 | 2カ月振りに前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比8.2%増の約333億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」は前年を下回りましたが、「市町村」「その他」が前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



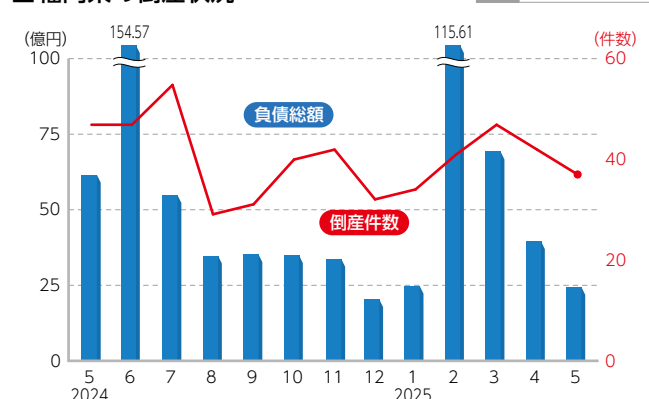
5.企業倒産 | 件数・負債総額ともに前年を下回る

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比10件減の37件、負債総額が同60.4%減の約25億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ユニフォーム製造販売、資産運用アドバイスほか、生命保険代理業など7社でした。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の経済動向

(数値は2025年5月時点の公表値を参照)

熊本県の景気 | 回復基調

熊本県の5月時点での景気については、生産活動は高水準が続き、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、回復基調にあります。

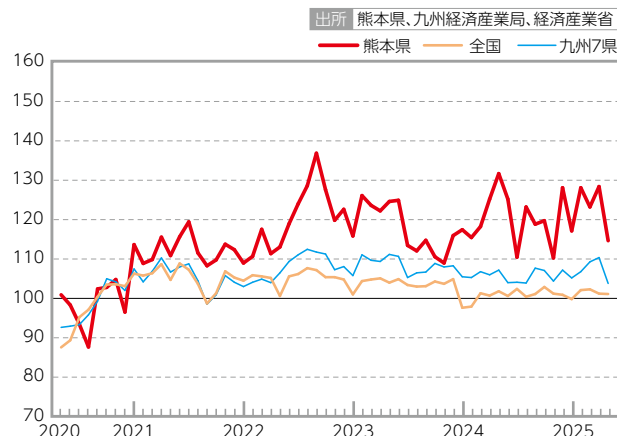
1. 生産活動 | 高水準続く

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を13.8ポイント下回る114.8となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」が前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」「輸送機械」「食料品・たばこ」は前月を下回りました。

全体としては、高水準が続いています。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



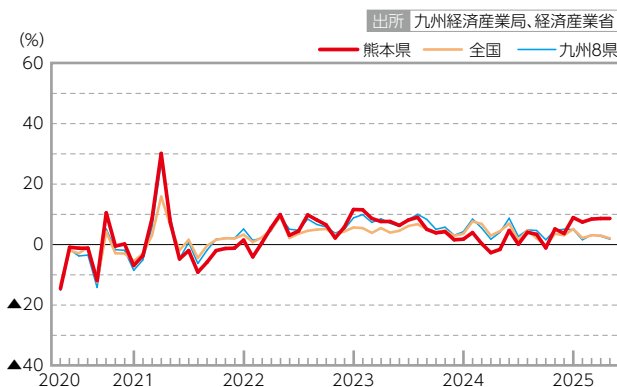
2. 個人消費 | 回復している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比8.4%増の約150億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比1.4%増の3,959台、コンビニエンスストア販売額は、同2.7%増の約154億円となりました。

全体としては、回復しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)





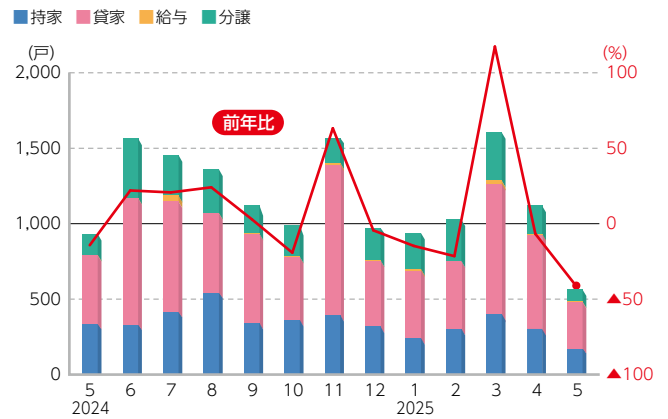
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比39.7%減の571戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



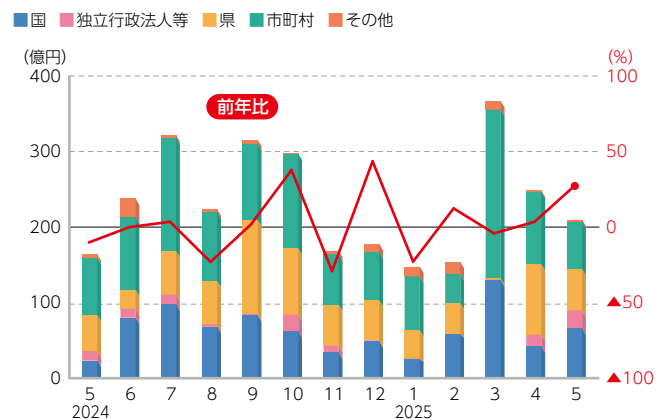
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比28.3%増の約214億円となりました。

発注者別では、「市町村」「その他」が前年を下回りましたが、「国」「独立行政法人等」「県」は前年を上回りました。

■ 熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



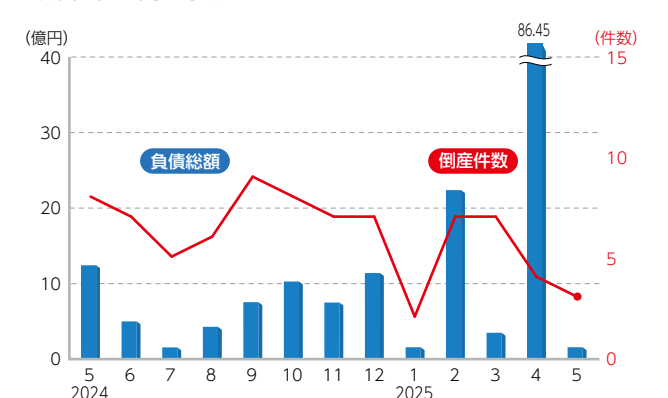
5.企業倒産 | 低水準続く

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比5件減の3件、負債総額は同87.3%減の約2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の経済動向

(数値は2025年5月時点の公表値を参照)

長崎県の景気 | 持ち直し基調

長崎県の5月時点での景気については、生産活動は回復しており、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直しています

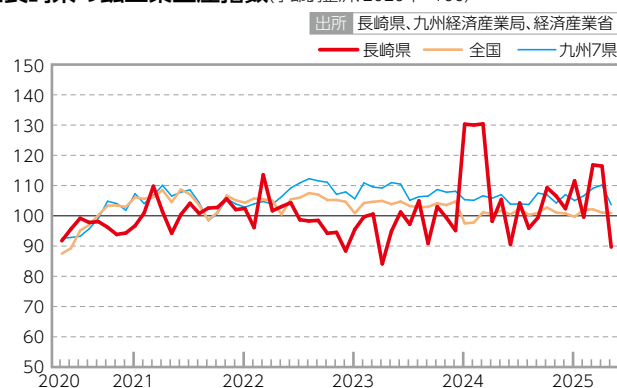
1. 生産活動 | 回復している

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を27.0ポイント下回る89.8となりました。

主要業種では、「輸送機械」は前月を上回りましたが、「はん用・生産用機械」「電子部品・デバイス」「食料品」が前年を下回りました。

全体としては、回復しています。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



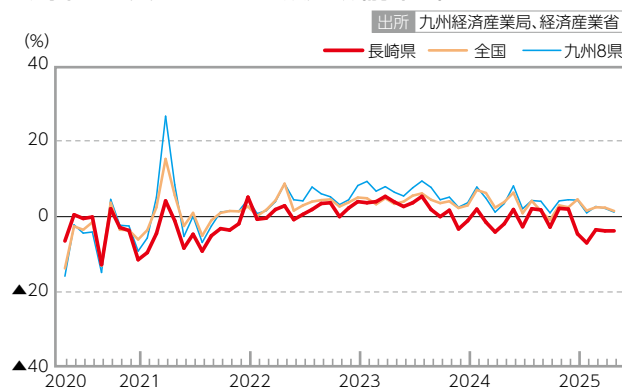
2. 個人消費 | 持ち直している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.5%減の約81億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比3.0%増の2,686台、コンビニエンスストア販売額は、同2.0%増の約101億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)





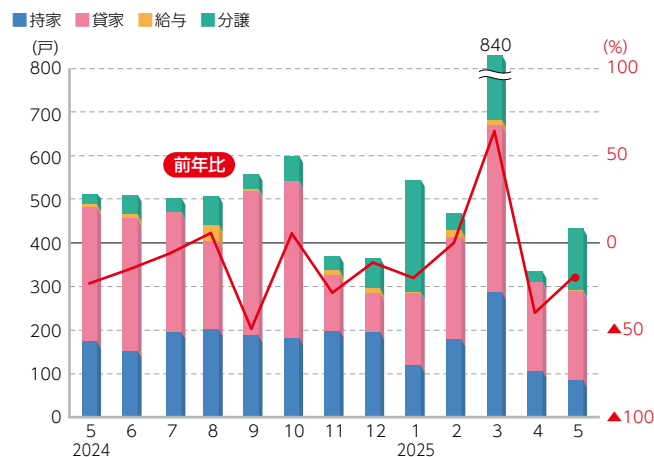
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比15.2%減の440戸となりました。

項目別では、「分譲」は前年を上回りましたが、「持家」「貸家」が前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



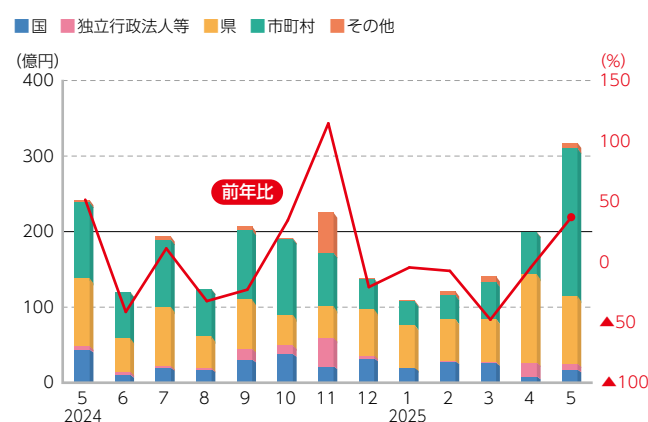
4.公共工事 | 6カ月振りに前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比31.6%増の約324億円となりました。

発注者別では、「国」と「県」は前年を下回りましたが、「独立行政法人等」「市町村」「その他」は前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比7件減の3件、負債総額が同51.4%増の約8億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、病院経営の1社でした。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の経済動向

(数値は2025年5月時点の公表値を参照)

佐賀県の景気 | 持ち直し基調

佐賀県の5月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

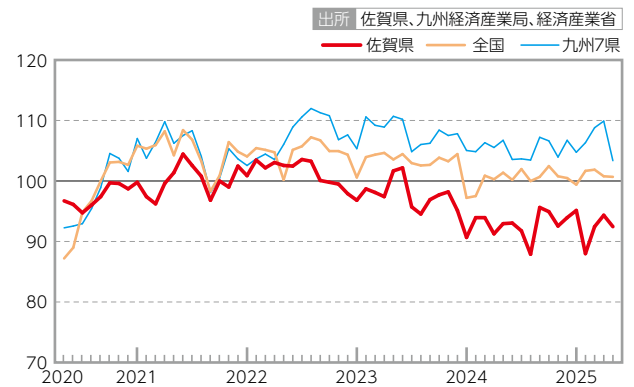
1. 生産活動 | 弱含んでいる

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を1.9ポイント下回る92.9となりました。

主要業種では、「電気機械」「電子部品・デバイス」は前月を上回りましたが、「化学」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



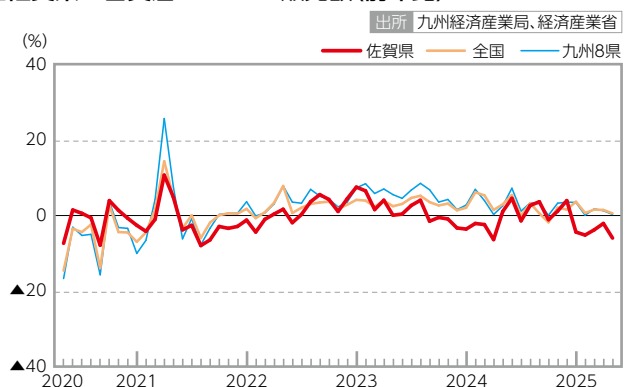
2. 個人消費 | 持ち直している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.8%減の約50億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比1.5%増の1,888台、コンビニエンスストア販売額は、同0.6%増の約71億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)





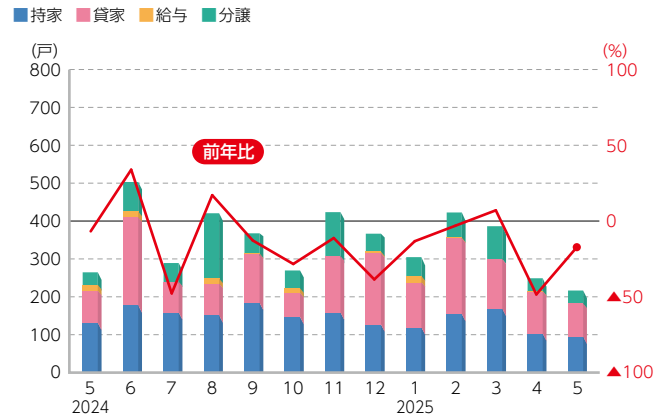
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比18.1%減の221戸となりました。

項目別では、「貸家」「分譲」は前年を上回りましたが、「持家」が前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



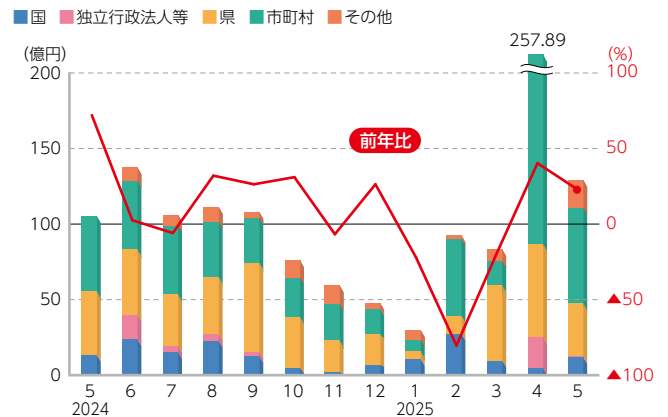
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比21.2%増の約130億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「市町村」「その他」は前年を上回りました。一方「国」「県」が前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



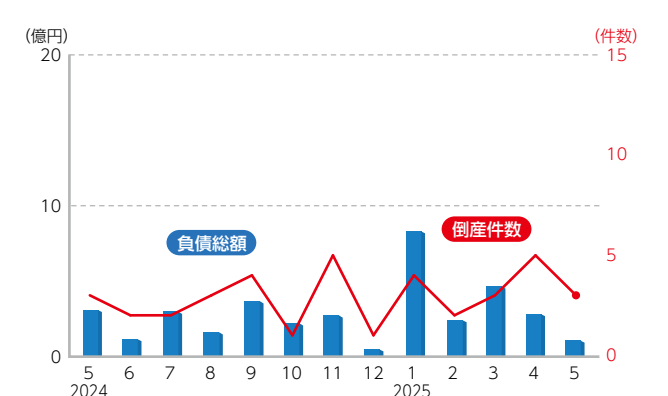
5.企業倒産 | 低水準続く

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月と同水準の3件、負債総額は同65.4%減の約1億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の経済動向

(数値は2025年5月時点の公表値を参照)

大分県の景気 | 緩やかな回復基調

大分県の5月時点での景気については、生産活動は持ち直しており、個人消費は緩やかに回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

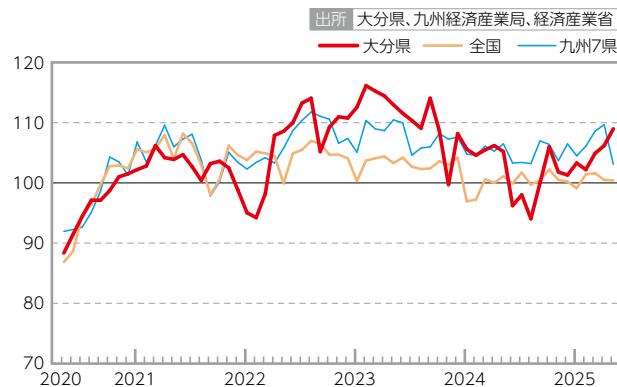
1.生産活動 | 持ち直している

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を2.8ポイント上回る109.8となりました。

主要業種では、「鉄鋼」「はん用・生産用・業務用機械」「電子部品・デバイス」が前年を上回りましたが、「化学・石油製品」は前月を下回りました。

全体としては、持ち直しています。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



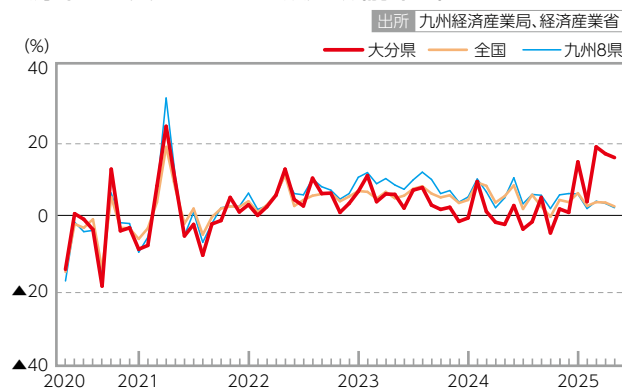
2.個人消費 | 緩やかに回復している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比13.2%増の約99億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比1.4%増の2,876台、コンビニエンスストア販売額は、同2.2%増の約94億円となりました。

全体としては、緩やかに回復しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





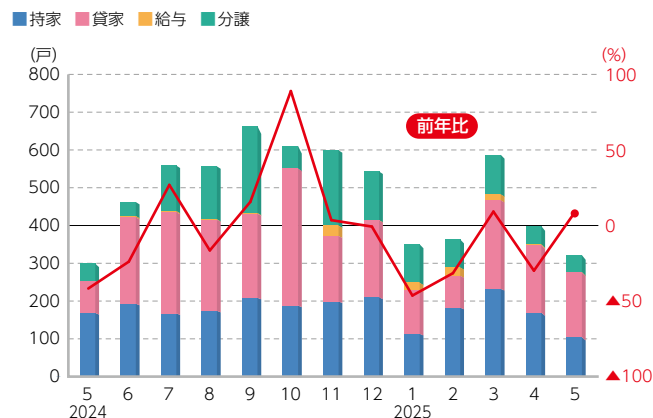
3.住宅建設 | 2カ月振りに前年を上回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比7.6%増の327戸となりました。

項目別では、「持家」「分譲」が前年を下回りましたが、「貸家」は前年を上回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



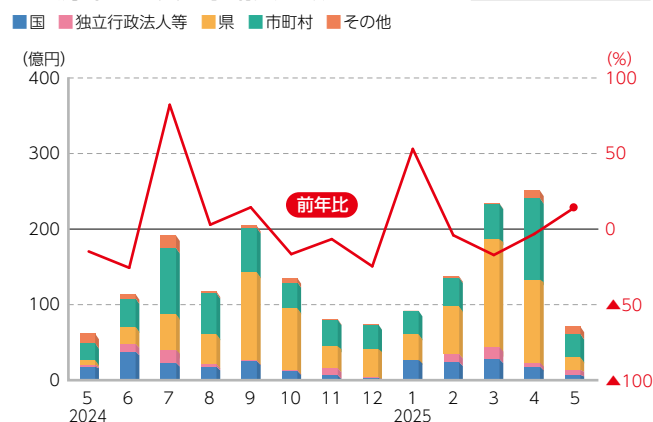
4.公共工事 | 4カ月振りに前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比15.1%増の約71億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」「県」「市町村」は前年を上回りましたが、「国」「その他」は前年を下回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月と同水準の8件、負債総額は同32.4%減の約7億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、電気通信工事ほか、貨物自動車運送業の2社でした。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の経済動向

(数値は2025年5月時点の公表値を参照)

宮崎県の景気 | 持ち直し基調

宮崎県の5月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は回復しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

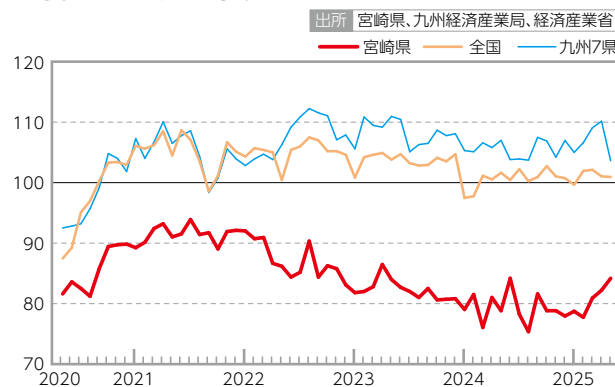
1. 生産活動 | 弱含んでいる

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を2.0ポイント上回る84.3となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」「電気・情報通信機械」「食料品」は前月を上回りました。一方、「化学」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



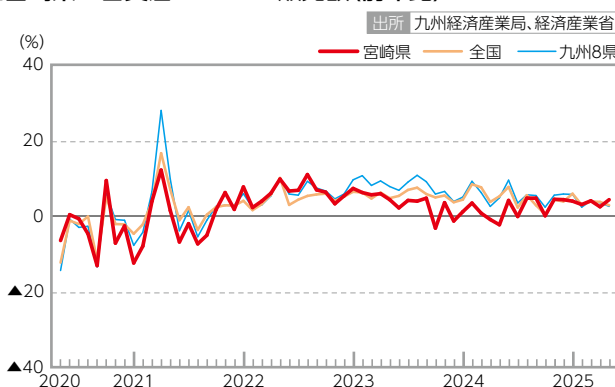
2. 個人消費 | 持ち直している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.3%増の約61億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比1.8%減の2,184台、コンビニエンスストア販売額は、同1.6%増の約84億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)



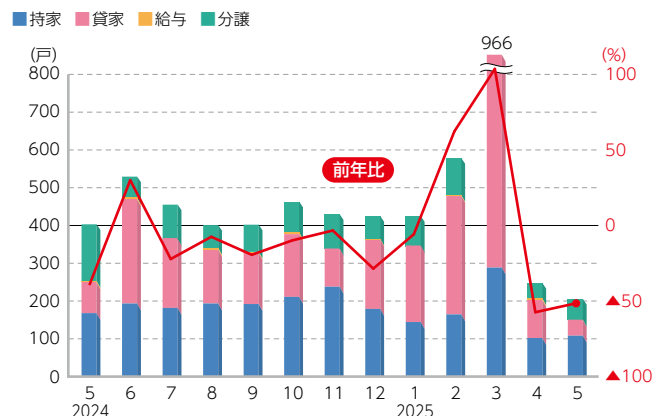
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比49.0%減の209戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



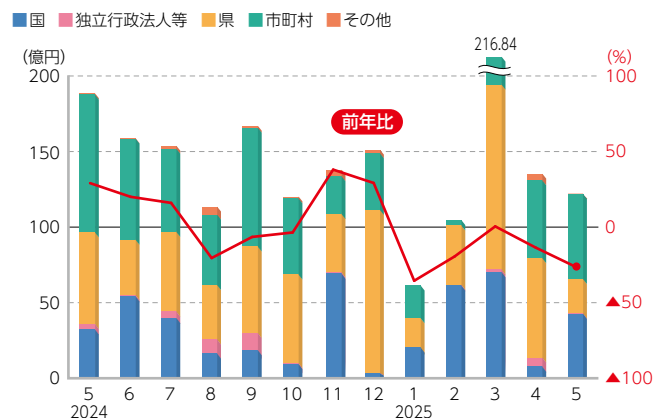
4.公共工事 | 5カ月連続で前年を下回る

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比35.4%減の約124億円となりました。

発注者別では、「国」が前年を上回りましたが、「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他」は前年を下回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



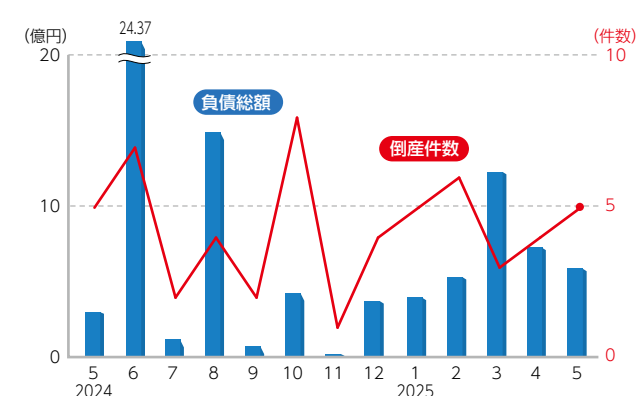
5.企業倒産 | 低水準続く

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は件数が前年同月と同水準の5件、負債総額が同96.7%増の約6億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ホテル経営ほか、青果物生産の2社でした。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の経済動向

(数値は2025年5月時点の公表値を参照)

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調

鹿児島県の5月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

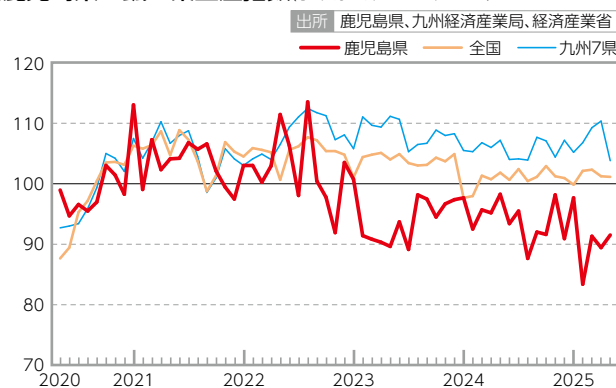
1. 生産活動 | 弱含んでいる

5月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を2.1ポイント上回る91.5となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」「窯業・土石製品」が前月を上回りました。一方、「電気・情報通信機械」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済, 2015年=100)



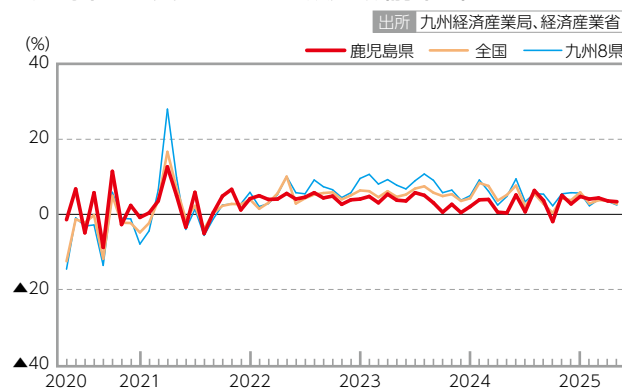
2. 個人消費 | 回復している

5月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.4%増の約182億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比3.2%増の3,109台、コンビニエンスストア販売額は、同2.9%増の約121億円となりました。

全体としては、回復しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)





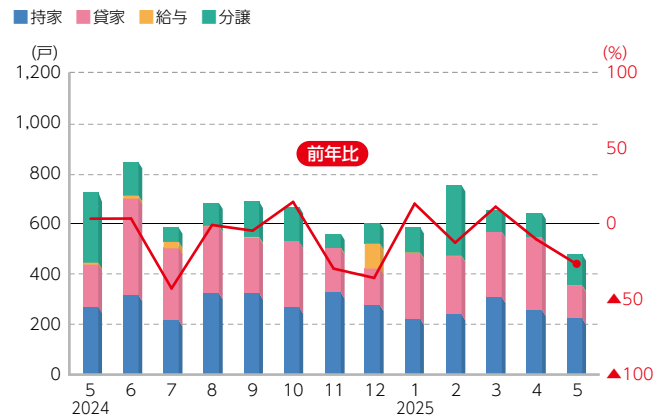
3.住宅建設 | 2カ月連続で前年を下回る

5月の新設住宅着工戸数は、前年同月比28.5%減の485戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■ 鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



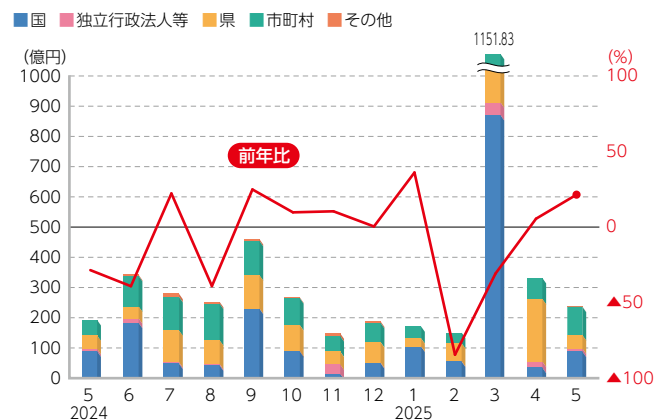
4.公共工事 | 2カ月連続で前年を上回る

5月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比24.2%増の約239億円となりました。

発注者別では、「国」は前年を下回りましたが、「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他」は前年を上回りました。

■ 鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 低水準続く

5月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比4件増の10件、負債総額が同3.9倍増の約21億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ブリ・カンパチ養殖、中古車販売の2社でした。

■ 鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

